



副理事長 黒田宏(国6)
 理事長 赤司松美(生6)
 東灘区会長 白岩信義(国7)
 灘区会長 福田望国(8)
 中央区会長 杉野好一(生5)
 兵庫区会長 竹田昭一(生6)
 北区会長 淡路忠義(福5)
 長田区会長 北田正文(食7)
 須磨区会長 西村秀美(生2)
 垂水区会長 左右田純一(国7)
 西区会長 松岡泰彦(園7)

新任理事として 就任挨拶 法人としての発展を 目指して

理事長 赤司 松美(生6)

この度、5月の総会においてグループわは任意団体から特定非営利活動法人として、決意も新たに更なる発展を目指して出発いたしました。

この大事なときに理事長の大役を拝命しその責任の重さに身の引き締まる思いがしております。今後多様化する業務及び活動に対応可能な本部体制の強化を目指し、法人格取得に努力戴いた旧役員に加え新進気鋭の7期生、8期生の新役員を迎えた新しい本部陣容で決意も新たにグループわの発展になお一層、下記努力をしていく所存です。

1. 現在までの活動を継承し、その活動を更に活性化することを基本方針として諸問題の解決に当たり更なる発展を目指し努力致します。

グループわの設立以来、現在まで嘗々と築いてきた諸先

輩達の活動実績に感謝し、その実績を大事にし、その活動を継承し更に発展するように、将来を目指してその方向を見失うことのないように、役員一同心を合わせ堅実な運営を心がけ、事に当たっては誠実に努力したいと思っております。

2. 新規活動の発掘、委託事業、助成金獲得に積極的に取り組み努力いたします。

責任ある法人として内外の期待に応えグループわの潜在能力を生かした委託事業と助成金の獲得を重要課題として推進し経済基盤の確立と活動の活性化に努力致します。

3. 会員の皆さんが「グループわの会員で良かった」と実感の持てる「わ」にできればとの思いで一杯です。理事会、運営委員会の協力を得ながら、皆さんの知恵を生かし、皆さんと共に新しい発展を目指し努力してまいります。

本部役員一同、発展の為になお一層の努力を惜しみません。グループわの益々の発展を祈念すると共に、皆様の叱咤激励を心からお願い致します。

3年目を迎えて

副理事長 黒田 宏(国6)

何も判らないままグループわの世界に飛び込んでから早2年と3ヶ月が過ぎようとしている。その間グループわは年会費の徴収、NPO法人格の取得と大きく変革した。

卒業と同時に同じコースの多くの人が「わ」に加入したが「何をして良いのか、何をすべきか判らない」と言う理由で多くの人が去って行った。私は赤司理事長と同じように、我々がしなければならぬことは、会員の皆さんが有する優れた知識と経験を埋もれさすことなく、十分活用できる場を提供することだと考えている。そしてグループわの更なる発展のために、会員の皆様と一緒に努めたいと思います。

積み重ねを大切に

副理事長 納 利春(生7)

今回NPO法人社会還元センターグループわの幹事一人として皆様から承認いただきました。

グループわがことしNPO法人格を取得し同時にこうべ環境未来館の管理および諸行事主催を神戸市から委託されたことは大きな飛躍の年と言えます。

社会的責任も重くなることでしょうが、順調に発展されることを祈ると共にそれを果たしていくことが、私共の責務と考えております。

数学で言えばプラス(+) マイナス(-)のどちらに向かうかは紙一重のところにあります。小さなことの積み重ねをおろそかにしないようにしていきます。

私としましては何も知らぬまま今飛び込んだところです。グループわとそして自分自身をしばらく見つめていきます。よろしくご指導の程お願い致します。

気負わず、気配りを

理事 井上 堅(副8)

カレッジ卒業を前に、建学の精神「再び学んで、他のために」をどう具体化するべきか考えていたとき、
(次ページに続く)